トラック「わき見運転をしていた」

中央線はみ出し 軽トラと正面衝突 軽トラの男性死亡、2人けが ◇車が動いているときは、いかなる場合も 常に、100%運転に集中しましょう◇

2016年6月14日(火)23時56分

1 4 日午後 5 時 1 0 分ごろ、大阪府で、トラックが中央線をはみ出し、対向の軽トラックと正面衝突。軽トラックを運転していた会社員の男性(7 1)が頭などを強く打ち死亡、助手席の男性会社員(6 5)も右足骨折の重傷を負ったほか、軽トラックの後続のバイクを運転していた男性会社員(4 1)も転倒し軽傷を負った。警察は、自動車運転処罰法違反(過失傷害)の疑いで、トラックを運転していた会社員の男(2 0)を現行犯逮捕した。「脇見運転をしていた」と供述している。

事故を起こしてから、後悔してどうする?

交差点 信号が、「青」に変った / チョット待て / もう一度、安全確認しよう

バックは、『カメが歩くスピードの気持ちで!』

車間距離を十分に / 追突を未然に防止

自分は、事故を起こすはずがない? 事故に遭うはずがない?

「行ってきます!」・・・が、最後にならないために・・・! 家族を泣かせないために・・・!

子供・高齢者は、動く赤信号!

守ろう! 子供と高齢者!

トラック 「赤信号で交差点に入ってしまった」

介護施設ワゴン車と衝突、5人死傷

◇北海道内の交通事故の60%以上は・・・「交差点」・「交差点付近」で発生◇

2016年6月14日(火)10時55分

13日午後4時半ごろ、埼玉県の国道交差点で、大型トラックと介護施設の送迎用ワゴン車が衝突。ワゴン車に乗っていた無職の女性(87)が全身を強く打って死亡し、90歳と85歳の女性2人が顔や胸を打って重傷。男性運転手(59)と女性介護士(47)も軽傷を負った。警察によると、ワトラック運転手の男性(41)は「赤信号で交差点に入ってしまった」などと話しており、同署は自動車運転処罰法違反(過失致死傷)容疑も視野に詳しい事情を聴き、事故の原因を調べている。

飲酒の発覚を免れる目的で逃走したと判断 音更のひき逃げ容疑者起訴 発覚免脱罪を適用

2016/06/15 07:00

【帯広】音更町内で5月、女性がひき逃げされ死亡した事件で、釧路地検帯広支部は、自動車運転処罰法違反(発覚免脱)と道交法違反(ひき逃げ、酒気帯び運転)の罪で、音更町の会社員の男性容疑者(47)を釧路地裁帯広支部に起訴した。被告は自動車運転処罰法の過失致死容疑などで逮捕されたが、釧路地検帯広支部は、飲酒の発覚を免れる目的で逃走したと判断。同法の発覚免脱罪を適用した。起訴は13日付。起訴状などによると、被告は5月22日午後8時40分ごろ、飲酒の影響で支障が生じる状態で乗用車を運転し、道路を横断中の女性=当時(57)=をはねて死亡させた上、約3時間にわたって現場から逃走し、飲酒の発覚を免れようとしたとしている。

ドライブレコーダーの映像から、ひき逃げ容疑者を逮捕

2016.6.14

今月5日に東京都内で発生した<mark>重傷ひき逃げ事件</mark>について、警視庁は9日、30歳の男を自動車運転死傷行為処罰法違反(過失傷害)や道路交通法違反(ひき逃げ)などの容疑で逮捕した。警察によると、バイクが信号機の無い交差点を通過しようとしたところ、左方向から交差進行してきた軽ワゴン車と出合い頭に衝突。運転していた16歳の男子高校生が意識不明の重体となったが、ワゴン車はそのまま逃走した。警察では重傷ひき逃げ事件として捜査を開始。近くで路上駐車していたタクシーのドライブレコーダーが記録していた映像から車両を特定し、30歳の男が容疑に関与したものと断定。9日までにひき逃げ容疑で逮捕している。聴取に対して男は「気が動転して逃げてしまった」などと供述。

交差点 右折車と直進車が衝突 はずみで歩道に車、中学生1人重傷、数人がケガ

◇交差点、右折時は・・・直進車はもちろん、右からの横断歩行者・自転車にも注意しましょう◇

2016年6月14日(火)10時35分配信

14日午前8時ごろ、川崎市の市道交差点で乗用車同士が衝突。そのはずみで1台が歩道に乗りあげ、信号待ちをしていた通学途中の女子中学生の列に突っ込んだ。警察によると中学生は6~7人で、1人が重傷、数人が軽いけがを負ったという。運転手1人も軽傷とみられる。交差点を直進してきた乗用車と、右折しようとした乗用車が衝突し、はずみで直進の乗用車が中学生にぶつかったという。